野洲市社会福祉協議会

平成23年（2011年）9月号

vol.40

社協やす

社協は
住民の声を集める
みんなの広場

あったかハートをお届けします！

平成23年度　地域福祉サポーター養成講座始まります。

「わたしたちの地域
みんなでできること
考えてみませんか?」

目　次

地域福祉サポーター養成講座 …… 1
大篠原ふれあいサロン･青葉台ふれあいサロン …… 2
ファミリー･サポート･センター …… 2
地域福祉サポーター養成講座（申込み用紙）…… 3
災害ボラセン支援報告 …… 4
赤い羽根共同募金 …… 5
お知らせ版 …… 6

野洲市社会福祉協議会では、野洲市の地域福祉活動を住民の皆さんと支えていきたいとの思いから、「平成23年度地域福祉サポーター養成講座」を開催します。

私達の地域を見直し、みんなで一緒に考えてみませんか?みなさまの参加をお待ちしております。

※ 詳しくは３ページをご覧下さい。

発　　行：野洲市社会福祉協議会　〒520-2413　滋賀県野洲市吉地1127番地
TEL（077）589-4683　FAX（077）589-5783
E-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp　　http：//www.yasu-syakyo.or.jp
発行年月日：平成23年9月15日

この広報誌は、共同募金配分金を活用して作成しています。

大篠原ふれあいサロン

毎月第２木曜日に大篠原自治会館で10時から15時までふれあいサロンを実施しています。

今年度の活動は、お花見、カロムゲーム、作品作り、カラオケ、お菓子作りなど。

秋にはみんなが楽しみにしている野外研修です。

青葉台ふれあいサロン

地域での交流と憩いの場を持ちたいとの思いで、毎月１回、土曜日に実施しています。余興や作品作り、出前講座、室内ゲームと毎回、楽しみにされています。

温もりと笑いのあるふれあいサロンです。今後も地域のつながり、人との絆を大切にできる場になるようにと心から願っています。

野洲市 ファミリー・サポート・センター

第１回～第３回

講習会＆交流会開催しました！

☆地域での子育て支援活動をされている方の活動報告、現ファミリー・サポート会員のサポート体験報告等を始め「子どもの発達」や、「子どもの人権」についての研修をしました。毎回15名～20名くらいの参加人数で話しやすい雰囲気のなか、参加者の意見交換もあり「いろんな年代の方と、気軽におしゃべりできて楽しかった」とのご意見をたくさんいただきました。
世代を超えて子育てについて考えるよい場になりました。

☆講習会の後半は、「日赤幼児安全法」…実技を含む実用的な安全法を学びます。
どなたでも受講することができます。申し込みは、9/20まで。
【日　程】９/27㈫・10/４㈫・10/18㈫・10/25㈫
【会　場】野洲市健康福祉センター
【時　間】９：30～11：30

詳しくは、お問い合わせください。

お問合せ
野洲市ファミリー・サポート・センター（野洲市社会福祉協議会 内）
TEL 589−5960　FAX 589−5783

野洲市ファミリー・サポート・センターとは
育児の手伝いを受けたい人（おねがい会員）と育児の手伝いができる人（まかせて会員）が会員となって助け合う組織です。

平成23年度 地域福祉サポーター養成講座

「わたしたちの地域 みんなでできること考えてみませんか？」

野洲市社会福祉協議会では「地域福祉を支えて下さる方のすそ野を広げ、人づくりを進めたい」との思いから、今年度も地域福祉サポーター養成講座を開催します。

この講座を通して、みなさんと地域福祉の様々な分野について学び、課題に気付くことで野洲市の地域福祉のこれからを考える機会にしたいと思います。みなさん、ぜひご参加ください！

	期　日	テ　ー　マ	講　師	出欠
第1回	10月6日㈭	開講式・オリエンテーション		
		「日頃のなにげない活動の大切さ」 ～地域福祉ってなに～	ケアタウンからさき 扇　田　宗　親　さん	
第2回	10月13日㈭	「『備え構え』で“減災”を目指す」 ～暮らしの中での心構え～	たかしま災害支援ボランティア ネットワーク「なます」　太　田　直　子　さん	
第3回	10月20日㈭	くらしにひそむわな みんなでまもろう！みんなのくらし	野洲市市民生活相談室 生　水　裕　美　さん	
第4回	10月26日㈬	一人ひとりの個性を認めて育てよう	滋賀県総合教育センター相談員 野洲市巡回相談員　久　郷　　悟　さん	
第5回	11月2日㈬	交　流　会 市内で活動されている方々のお話をききながら、参加者同士の交流を深めましょう		
第6回	11月8日㈫	「いのちの電話」の活動をとおして ～人に寄り添う、支えるとは～	滋賀いのちの電話 三　上　房　枝さん・奥　村　千寿子さん	
第7回	11月15日㈫	「話し手の心に耳を傾けて」 ～傾聴のポイント～	高齢者福祉施設　あやめの里 施設長　北　山　雅　也　さん	
		閉　講　式		

申込書			
	ふりがな		連絡先（携帯でも可）
	氏　名		（　　）　　－
	住　所	〒 野洲市	

＊ 連続講座のため、できる限り７回ともご参加をお願いします（出席は○・欠席は × を記入）
＊ 手話･要約筆記の必要な方は、事前にご連絡下さい
＊ 定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます

時　間　13：30～15：30（13:00受付　13:30開会）
※10/6㈭・11/15㈫のみ13:30～16:00

会　場　野洲市社会福祉協議会（ふれあいセンター内）
（野洲市吉地1127　TEL 589-4683　FAX 589-5783）

参加費　無　料　　**対　象**　市内在住の方

申し込み　電話・ファックス・Ｅメールにて受付

全課程を修了した方に
修了証をお渡しします

お問合せ先

社会福祉法人　野洲市社会福祉協議会
〒520-2413　野洲市吉地 1127（ふれあいセンター内）
TEL 077-589-4683　FAX 077-589-5783
Eメール　fukushi@yasu-syakyo.or.jp

東日本大震災 南三陸町災害ボランティアセンター支援活動報告

７月25日から８月２日までの９日間、宮城県南三陸町災害ボランティアセンターの運営支援のため現地で活動してきました。

野洲市社会福祉協議会からは、５月の派遣に続いて２回目の派遣となりましたが、３月11日の震災から４ヵ月が経過し、復旧・復興へ向けて尽力されている現地の状況を感じることができました。

南三陸町では、震災後、町の約65％の家屋が流失したこともあり、多くの方が避難所で生活をされてきました。今では計画されている仮設住宅のほとんどが建設を完了し、大半の方が生活の拠点を避難所から仮設住宅へ移されています。一部の仮設住宅では、水道や固定電話が通っておらず、いまだに給水車や臨時の手段で補う不自由さをお聞きすることもありましたが、「これからがスタートや、甘えていたらあかん。」「避難所で４ヵ月程家事をしていなかったけど、リハビリの状態で以前の暮らしに近づけていくんや。」といった復興に向けて少しずつ気持ちを前進させておられる方々と接することができました。

また、避難所から仮設住宅へと生活環境が変わるとともに、必要とされている支援の内容も炊き出しやイベントの催しといった集団を対象としたものから、お弁当やマッサージなどの個人を対象としたものへ変わってきており、プライバシーの保護など避難所が抱える問題が解消された一方で、お互いの顔が見えにくい慣れない地域での新しい住民同士の出会いの中で、健康面などの見守りや情報からの孤立を防ぐための、地域の中での人と人のつながりが今後はより一層必要となってくると感じました。

現地でのボランティア活動には、一日100～200名程の方が全国各地から駆けつけられており、被災された方の気持ちに寄り添いながら、瓦礫の撤去作業や瓦礫の中から見つかった写真の洗浄作業に携わっておられました。

私自身、災害ボランティアセンターの運営を手伝いながら、現地の職員さんやボランティアさん、被災された方のご親戚など、様々な立場の方と出会う機会をいただきましたが、被災地の復旧・復興を目標に、被災された方のために少しでも自分に出来ることはないかと懸命に思案されている「絆」の強さから多くのことを学ばせていただきました。

被災地が復興するためには、これから多くの課題を越えていかなければならないことが予想されますが、一人ひとりが被災地のことを忘れずに、小さなことでも無理なく協力できる息の長い支援をしていくことが大切だと思いました。

野洲市社会福祉協議会　福祉企画課　髙　岡

現地の情報は、ホームページで　南三陸町災害ボランティアセンター　検索

（http://msv3151.c-bosai.jp/group.php?gid=10407）

毎年、共同募金にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、今年度は、東日本大震災に対する災害支援として、義援金や災害ボランティア・NPOサポート募金にもご協力をいただいており、誠にありがとうございます。

今年もみなさまの一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成24年度事業　助成金の申請受付について

赤い羽根・民間ボランティア支援事業

平成24年度に実施される福祉または福祉に関する保健、医療、教育、子育ておよびまちづくりの分野における先駆的・独創的な事業（介護保険法に基づく事業および趣味活動の延長としての事業は除く）に対して助成されます。

安心・安全なまちづくり活動支援事業

平成24年度に実施される防災、減災活動支援事業、災害対策としての研修会や講習会等の事業、防犯活動、安全なまちづくり活動事業に対して助成されます。

※ 申請書については滋賀県共同募金会のホームページからダウンロードできます。
※ 申請書受付期間：平成23年10月３日（月）～10月31日（月）
※ 提　出　方　法：野洲市共同募金委員会を経由して滋賀県共同募金会に提出
※ 問い合わせ先：滋賀県共同募金会　　TEL　077-522-4304

野洲市共同募金委員会

〒520-2413　野洲市吉地1127　野洲市社会福祉協議会 内

TEL：077-589-4683

社会福祉法人　**滋賀県共同募金会**　　TEL：077-522-4304

お知らせ版

民生委員児童委員です!!

私たち民生委員児童委員は、市民の皆さんが住みなれた地域で安心して暮らせるためのお手伝いをしています。

民生委員児童委員の７つのはたらき

1. 担当区域内の住民の実態や福祉受容を日常的に把握します
2. 住民が抱える問題について住民の立場に立ち親身になって相談にのります
3. 社会福祉の制度やサービスについての内容や情報を住民に的確に提供します
4. 住民が個々の福祉ニーズに対応したサービスが受けられるよう関係機関や団体等に連絡し、必要な対応を促します
5. 住民の福祉需要に対応し、適切なサービスの提供が図られるよう調整します
6. 住民の求める生活支援活動を自らも行い、また支援体制をつくっていきます
7. 活動を通じて得た問題点や改善策について取りまとめ、必要に応じ民児協を通じて関係機関などに意見を提起します

あなたのお住まいの自治会にも民生委員児童委員がおりますので、お気軽にご相談下さい。秘密は必ず守られます。

福祉交流事業

障がいのある人が事業を通して、多くの人と交流し、人と人とのふれあいを深め、ともに助け合って生きる地域社会づくりを目的に毎年実施しています。

今年度は7月29日（金）に約200名の参加者が、ビワコマイアミランドでバーベキューやスイカ割りを楽しみました。

東日本大震災義援金お礼

（7月2日～8月26日）

野洲市社会福祉協議会で受付ております義援金について、皆さまからのあたたかいご協力を頂きありがとうございます。

引き続き義援金の受付を行っておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

◆日赤滋賀県支部 野洲市地区受付分

マジック同好会
ひまわり会
今井結子バレエスタジオ 第２回発表会のお客様
野洲市国際協会
橋梅楼
金光教篠原教会信徒会女性部
さざなみスポーツクラブ
小篠原自治会
みかみふれあい夏まつり実行委員会
北桜しきグループ

敬称略・順不同

8月26日現在の義援金合計額 **21,655,851円**

介護者家族の会　懇談会のお知らせ

介護者仲間がつどい、介護ってどういうこと?
認知症ってどういうことなの?など
ともに語り合いませんか?

日頃の介護で“しんどい”思いを持っておられる方々と、ともに語り合い経験と知識を深めながら介護が“気軽に”できることを願って定期的に懇談会を開催しています。

これまでの第3水曜日以外にも開催できないかとの要望が寄せられたことを受けて、11月からは新たに第1火曜日も懇談会を開催することにいたしました。

どなたでもお気軽にご参加ください。

期　日	場　所	時　間
9月21日㈬	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	13:30～15:00
10月19日㈬	ふれあいセンター（吉地1127）	
11月 1日㈫	野洲市健康福祉センター（辻町433-1）	
12月21日㈬	ふれあいセンター（吉地1127）	

※参加費（会費）：１回につき 100 円

お問合せ
野洲市介護者家族の会 事務局 野洲市社会福祉協議会
TEL 589-4683　FAX 589-5783

善意銀行だより

（平成23年6月11日～平成23年8月10日）

《金員の部》

大畑女子有志一同 様　20,000円

《物品の部》

田村美代子 様　皿 10枚
石本　勇喜 様　紙おむつ 100枚

温かい思いやりありがとうございました。有効に使わせていただきます。